別記様式第四号を別記様式第九号とする。

別記様式第二号中「様式第３号」を「様式第８号（第５条関係）」に改め、同様式の記を次のように改める。

記

番号	病名	家畜の種類又は物品名	殺（死亡）月日 埋却月日	所要額	左の１／２相当額	所有者		担当家畜防疫員氏名	備考
						住所	氏名		
				円	円				
計				円	円				

別記様式第二号㈠中「別記様式第２号」を「別記様式第７号」に改め、「３」の下に「から５まで」を加え、同様式を別記様式第八号とする。

別記様式第三号中「様式第２号」を「様式第７号（第５条関係）」に、「摘要」を「備考」に、

「

計									

」を

「

計				円	円				

」に

改め、同様式㈠2中「患畜又は」を「家畜が患畜若しくは」に改め、「なった日」の下に「又は指定家畜として指定された日」を加え、同様式㈡3中「動物」を「家畜」に改め、同様式㈡に次のように加える。

４　所要額については、その内訳ごとの額及びその算定根拠を記載した資料を添付すること。

５　指定家畜については、左の１／２相当額の欄に斜線を付すこと。

別記様式第三号を別記様式第七号とする。

別記様式第一号の二中「様式第１号の２」を「様式第３号（第３条関係）」に改め、「下記のとおり家畜伝染病予防法第58条第１項（及び第２項）の規定による手当金（及び特別手当金）○○○円の概算払を受けたいので、」を削り、「第３条第２項」の下に「（及び第３項）」を、「により」の下に「、下記のとおり」を加え、同様式の記を次のように改める。

記

番号	病名	動物の種類又は物品名	手当金概算払申請額（法第58条第１項）	特別手当金概算払申請額（法第58条第２項）	焼却埋却費交付金申請額（法第59条）	合計額	備考
			円	円	円	円	
計			円	円	円	円	

別記様式第一号の二㈠1中「概算払の」を「概算払又は焼却埋却費交付金の交付の」に改め、同様式㈡2中「家畜」を「動物」に、「又は様式第２号から様式第８号まで」を「、様式第５号、様式第７号から様式第11号まで、様式第13号及び様式第14号」に改め、同様式㈡に次のように加える。

４　焼却埋却費交付金申請額欄は、当該概算払の申請に併せて焼却埋却費交付金の交付の申請を行う場合に限り設けること。

別記様式第一号の三を別記様式第三号とし、同様式の次に次の二様式を加える。

様式第４号（第３条関係）

指定家畜補償金等概算払申請書

年　月　日

農林水産大臣　殿

住　所

氏　名㊞（申請者が代理人である場合には何某ほか何名代理人氏名　㊞）

へい殺畜等手当金等交付規程第３条第２項（及び第３項）の規定により、下記のとおり申請します。

記

番号	家畜の種類	殺命令月日 殺(死亡)月日	補償金概算払申請額（法第60条の２第１項）	焼却埋却費交付金申請額（法第60条の２第２項）	飼料費等交付金概算払申請額（令第10条第４項）		合計額	備考
						内訳		
			円	円	円		円	
計			円	円	円		円	

㈠

1　申請者が代理人である場合には、補償金若しくは飼料費等交付金の概算払又は焼却埋却費交付金の交付の申請及び受領に関する権限の委任を受けたことを証明する委任状を申請書に添付すること。

2　同一の家畜の種類については、番号欄に様式第２号、様式第５号から様式第８号まで、様式第12号及び様式第15号の番号と同一の番号を付すこと。

3　焼却埋却費交付金申請額欄は、当該概算払の申請に併せて焼却埋却費交付金の交付の申請を行う場合に限り設けること。

4　飼料費等交付金概算払申請額の内訳欄には、例えば、「飼料費、敷料費、光熱水料及び動力費、その他の諸材料費」のように、当該家畜の飼養に要した費用の内訳を記載すること。

様式第５号（第３条関係）

へい殺畜等焼却埋却費交付金交付申請書

年　月　日

農林水産大臣　殿

住　所

氏　名㊞（申請者が代理人である場合には何某ほか何名代理人氏名　㊞）

へい殺畜等手当金等交付規程第３条第３項の規定により、下記のとおり申請します。

記

番号	家畜の種類	焼却埋却費交付金申請額（法第59条又は第60条の２第２項）	備考
		円	
計		円	